

2011CFAアカデミー トレーニングメニュー

地区	セカンド	サウス	日時	9 月 25 日	:	~	:
担当	渡辺		会場	清瀬内山グラウンド			
参加スタッフ	渡辺、小田、山口、柳橋、島田						
テーマ	関東交流戦 vs 東京都						
指導方法							
東京都トレセンとの対戦 40分×2本 結果:1-6							
キーファクター							

報告事項

(トレーニングの感想、課題、次回の活動、気になった選手等、報告事項がある場合に入力)

千葉県は個々にボールを簡単に動かすことの無いように指示をしました。
個がボールを保持する時間が多くなればなるほど、個人の課題が見えてくるものです。

それぞれの選手の現状と課題を確認する良いゲームとなりました。
結果として点差はつきましたが、「中1から大人のミニチュワ版」のサッカーとは比べることは出来ません。個のアイデアや視野を含め、崩し方の面白さは千葉県の方が上だったと感じています。

現段階で、フィジカルに恵まれている選手も少ないですし、体格的にも大柄な選手が多いわけではありません。
しかしながら、2年後、5年後には相当面白い選手になるのではと感じています。

ゲーム終了後、出来るだけ個別に課題を伝えました。
1か月後に会うまで、チームに戻り自分自身の課題に取り組むように伝えてあります。

招集させていただいた選手の中には、年度初めに見た時と課題が全く変わっていない選手もいます。

U-14/U-15はどうでしょうか？

関東交流会は、目先のゲームに勝利するために行われるべきものではありません。
トレーニングをして、ゲームに勝利することをトレセンのスタンスにしないことを願います。
県としての方針が無いまま、人が増えてきて、それぞれのスタッフの考え方でトレセンが行われているように感じています。

いつも苦言ばかりで嫌われることも多いと思います。
高校の先生方は13~15の成長を高校サッカーの指導に当てはめて行ってほしくない。

そのように願っています。
渡辺